

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究  
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

|                |   |
|----------------|---|
| 実施自治体・担当課（連絡先） | 北九州市教育委員会生涯学習部生涯学習課<br>電話： 093-582-2385 |
|----------------|---|

1. 概要

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 事業名                         | 人権を考える企業のつどい  |
| 主催（共催）                      | 北九州市、北九州市教育委員会、北九州市内各労働基準監督署、北九州市内各公共職業安定所、北九州市内企業内同和問題研修推進委員会ブロック連絡会、北九州市人権問題啓発推進協議会 |
| 実施年月日・実績等<br>*回数・参加人数・作成部数等 | 実施年月日：平成17年1月28日（金）13:30～16:20、参加人員：450名  |
| 開催場所                        | 北九州芸術劇場   |
| 対象                          | 企業関係者、一般市民  |
| 人権課題                        | 人権全般  |

2. 事業内容

|  |
|--|
| (1)事業の目的<br>企業の事業主、研修担当者等が人権問題について正しい認識と理解を深め、適正な採用選考システムの確立が図られるよう啓発を行うもの。平成16年度については、辛淑玉氏を講師に招聘し、「キーワードで読み解く人権～これからのビジネスマナー～」と題して講演を行った。 |
|--|

|  |
|--|
| (2)事業概要<br>・北九州芸術劇場大ホールを会場に、人権啓発映画「陽だまりの家」の上映と辛淑玉氏による講演を行った。   |
| (2)-1 連携状況<br>北九州市内労働基準監督署、北九州市内公共職業安定所、北九州市内企業内同和問題研修推進委員会ブロック連絡会、北九州市人権問題啓発推進協議会   |
| (2)-2 特色・工夫した点（広報の方法も含む）<br>各公共職業安定所に登録されている約1700社の企業へDMを送付し参加の呼びかけを行うとともに、市政だより、新聞（3紙）の地方面を活用したPRを行った。なお、PRチラシ・DM封筒には人権週間で募集した人権標語入選作品を活用しPRを図った。   |
| (3)参加者の反応・事業の反響等<br>講演終了後アンケート調査を実施したところ、「とても意義深く今後の参考にもなり私も共感する部分があった」「とても心にしみる話でした。人間の心にある根元のところが変わらないといけないのです」「居眠りをするつもりで来たのですが一秒たりとも目を閉じることなく聞き入りました。笑いあり最後には涙しました」といった肯定的な意見がある一方、「この講演で人権とは何かを正確に伝えていないと思う。偏りすぎた考え方」「内容が薄い」といった意見もありました。 |
| (3)-1 反省点・今後の課題<br>開催時期が月末であったことから、企業からの参加者が当初見込んでいた数字を下回ってしまったこと。   |